

びわ湖かがやき カンパニー

vol. **59**
2016年5月発行

あぶらとう 油藤商事株式会社

油藤商事株式会社の創業は明治30年ころ。鉱山などの坑内を照らすカンテラ(携帯用の石油ランプ)の行商に始まり、油商として100年以上の歴史を刻み今日に至ります。4代目を担う専務取締役、青山裕史さんを訪ねました。(取材/4月4日)

びわ湖のほとりで「キラ」っと輝く滋賀県中小企業家同友会メンバーの事業所、商品、サービスをご紹介します。

<インタビュー>
取材まとめ: 八木真紀(有限会社ウエスト)



環境に悪いイメージだった ガソリンスタンド 今までにない試みを

県下で唯一、また全国でも数少ないバイオディーゼル燃料(以下BDF)を供給されていますが、BDFを事業化されたきっかけとは。

青山 ガソリンスタンド(以下、GS)で給油を済ませたトラックが黒煙を上げ、空気を汚しながら去っていく。洗車では膨大な量の汚れた洗浄水を垂れ流し、廃タイヤは環境破壊へつながり…。若いころは、GS＝環境に悪い商売というイメージがあり、家業が好きになれませんでした。

モーターゼーションが飛躍的に発展した昭和期を経て、近年はエコロジー

が叫ばれる時代になりました。「ハイブリット、電気、水素エネルギーが注目され、ガソリン産業はいずれ衰退していくのではないか。これからの時代に合った、環境にやさしい事業とは」と模索していたとき、揚げ油などの廃油を精製して車を走らせる「BDF」の存在を知りました。環境問題への関心が高まる昨今、「BDF」というエコエネルギーに将来性を見出し、いち早く事業化へ向けスタートしました。

他社に先駆け参入 戦略性豊かなシステムを構築 未来へつなぐ地域密着事業へ

「BDF」を事業化するためには、原料となる廃油の回収が困難なように思われますが。

「この業界を変えたい」との思いで青山さんが始めた環境にやさしい取り組み。資源ゴミを回収し、バイオディーゼル燃料(以下BDF)を県下で唯一供給するガソリンスタンド(豊郷町)。



青山 「ゴミの持ち込みお断り」のGSが増える中、その動きを逆手にとる形で油藤のGSでは缶や瓶、ペットボトルなどの資源ゴミを回収し、「まちの資源回収ステーション」として他社との差別化を図りました。その延長線

上で廃油の回収も行い、事業に賛同いただいた県内の企業や店舗さまと提携し、「廃油回収ステーション」として機能させるシステムも構築しました。現在の日本を動かしている世代が、実はエコに最も強い関心を持っている世代であることも追い風となりました。社会貢献活動が迫られる大企業ほど、「環境に配慮して」というキーワードに敏感であり、「BDF」の導入という当社の提案は企業の管理部門に積極的に受け入れられました。たとえば建設会社では、工事期間に「BDF」の利用をPRすることを入



他社に先駆けて事業を展開し、県内の多くの企業、学校、団体などがBDFの導入に賛同。同分野において油藤商事は持続的なエネルギーパートナーとしての地位を築きました。



地域を巻き込んだエコエネルギー「BDF事業」は、新聞・雑誌・TVなどさまざまなマスコミにも取り上げられ、県内外の団体や学校などへの講演依頼にも対応してきました。問い合わせがあれば「どんどん真似していただきたい」と、すべてのノウハウを惜しみなく提供。「つないだ縁は、何倍にもなって返ってくる」と青山さん。熊本、愛知、東京などではすでに同様の事業を手掛ける企業も出てきました。

札を有利にすることができません。また大型スーパーマーケットでは、店内で出るゴミを集める専用ゴミ収集車の燃料に「BDF」を活用されています。さらに大手メーカーでは、社員食堂から出た廃油と社員の家庭から出た廃油を集め、その廃油からできたBDFを使って物流車を動かすという社内での「エネルギー循環システム」を可能にしました。

これらはエコ活動として今後も続いていく取り組みであり、当社はその唯一のパートナーとして手を結ぶことができたのです。他社が容易に追従でき

一人ひとりの能力を最大限に活かせる社員教育にもっと力を注げば、想像を超えるパラダイムシフト（革新的な変革）を起こせるのではないかと。ひよつとすると、5年後はもっとおもしろいことになるのでは。お客さまのため、地域のため、自分も会社もより良くな

ないシステムを先行して成し遂げたことで安定的な収益性を確保しました。今後新たなエネルギーが登場したとしても、「BDF」は好意的に受け入れられ、事業が継続されると確信しています。

社員教育に力を入れてパワーアップ
業界にパラダイムシフトを

今後の課題やビジョンとは。

青山 発達障害など、心身にハンデキャップを抱える人を雇用し、ペットボトルなどの容器に入れて持ち込まれた廃油を空ける作業に就いてもらっています。一つの仕事を誠実に一生懸命取り組もうとする彼らの働きは他の従業員への刺激となり、社内活性化につながっています。彼らに仕事を提供することで地域社会に貢献しているというより、当社の方が彼らに助けられていると言えます。

**社員教育に力を入れて
パワーアップ
業界にパラダイムシフトを**



油藤商事株式会社（あぶらとう）

【本社 豊郷SS】 犬上郡豊郷町高野瀬645
TEL:0749-35-2081
【彦根インターSS】 彦根市里根町269-1
<http://www.aburatou.co.jp/>



廃食油(左)と
バイオディーゼル(右)



新しい試みを社員とともに乗り越えてきました。「今後も社員一丸となって、別の新しい取り組みにチャレンジしたい」とのこと。

るためのイノベーションを今後も追求していけたら。そしてまた、これまで存在しなかった新しい事業や仕事を世に生み出していけたらと思っています。

「びわ湖かがやきカンパニー」に掲載希望の会員様は、同友会事務局までご連絡ください。お申し込み多数の場合は、理事会等で掲載順を決めさせていただきますのでご了承ください。

滋賀県中小企業家同友会事務局
TEL 077-561-5333

春先・ゴールデンウィークイベントのお手伝い!

**ステージの組み立てから
細かな備品までイベント運営をお手伝い
「困った!」を解決します。**

イベントチーム TEL 0749-42-8778

**テント1つから
お気軽に**



大型重機から小物機械、現場ハウスや足場まで、土木、建設現場に必要なものなんでも準備させていただきます。

SHIGAKENKI
滋賀建機グループ

滋賀建機株式会社
〒529-1314 滋賀県愛知郡愛荘町中宿160-1
TEL 0749-42-8668